

Press Release

標 題： 造船・船用工業分野で国内初となる集合形式による特定技能1号試験(溶接)を実施

.....

2020年11月4日

一般財団法人日本海事協会(ClassNK)は、新たな外国人材の受入れ制度「特定技能制度」において、造船・船用工業分野で国内初となる集合形式による特定技能1号試験を12月に実施します。また、本試験の受験申請の受付を11月2日(月)(*)より開始しています。

日本国内における深刻な人手不足に対応し、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人材を幅広く受入れる制度「特定技能制度」が2019年4月1日に開始されました。この制度のもとでは、造船・船用工業分野において、「溶接」、「塗装」、「鉄工」、「仕上げ」、「機械加工」及び「電気機器組立て」の6つの業務区分での外国人材の受入れが可能となり、今後の活用が見込まれています。

<造船・船用工業分野特定技能1号試験(溶接)の概要>

試験日：2020年12月15日(火)、もしくは16日(水) (申請書受領後、本会より試験日を指定します)

申請受付期間：2020年11月2日9:00～11月19日17:00必着

ただし、会場の定員に達し次第申込受付を終了します。

実施業務区分：溶接(半自動溶接)

試験実施場所：ARMS研修センター(愛知県刈谷市一里山町上流5番地3)

定員：20名(1日あたり10名を上限とする)

URL：<https://www.classnk.or.jp/hp/ja/authentication/evaluation/index.html>

この件に関するお問い合わせ先：

調査開発部

Tel: 03-5226-2054

e-mail: ssw_et@classnk.or.jp

以上

(*)試験に関する情報は上記ウェブサイトにおいて随時お知らせします。